

色でかわる「紫陽花」の花ことば

梅雨を目前にして、真夏を思わせるような連日の暑さの中、「紫陽花」の花がこの時を待ってましたと言わんばかりに、咲き誇りだしました。今日は、桜井先生のもと「紫陽花」を題材に絵手紙に挑戦です。新年度から「書」と「絵」のご指南を受けています。たくさんの小さな花が集まって咲く紫陽花は、初夏を彩る代表的な花のひとつ。土壌の性質、咲いてから散るまでの間に、花の色を変えることから「七変化」「八仙花」の別名も。このような変化を花言葉にして「移り気」とも。反対に小さな花どうしが寄り集まっている姿から「家族団らん」「結びつき」などとも言われ、多彩な花言葉を備えた不思議花。難しい題材でしたが、それぞれに味があってさ、いいね。あじさいーだけに。

